

病気のピトゥスを外国のお医者さんにみてもらうお金を集めるために、仲間たちが思いついたのは「動物園」を作ること。でも、どこに作るの？動物は？ おりは？ どうやって作りあげたかは読んでのお楽しみ。きみもピトゥスの仲間になろう！ カタルーニヤの人びとに 50 年以上愛されてきたロングセラー。

(リアリスティックフィクション／動物園／仲間／バルセロナ)

宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



「ピトゥスの動物園」
サバスティア・スリバス 作
宇野和美 訳
あすなる書房

子供向け部門

病気のピトゥスを外国のお医者さんにみてもらうお金を集めるために、仲間たちが思いついたのは「動物園」を作ること。でも、どこに作るの？動物は？ おりは？ どうやって作りあげたかは読んでのお楽しみ。きみもピトゥスの仲間になろう！ カタルーニヤの人びとに 50 年以上愛されてきたロングセラー。

(リアリスティックフィクション／動物園／仲間／バルセロナ)

宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



「ピトゥスの動物園」
サバスティア・スリバス 作
宇野和美 訳
あすなる書房

子供向け部門

病気のピトゥスを外国のお医者さんにみてもらうお金を集めるために、仲間たちが思いついたのは「動物園」を作ること。でも、どこに作るの？動物は？ おりは？ どうやって作りあげたかは読んでのお楽しみ。きみもピトゥスの仲間になろう！ カタルーニヤの人びとに 50 年以上愛されてきたロングセラー。

(リアリスティックフィクション／動物園／仲間／バルセロナ)

宇野和美 スペイン語翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



「ピトゥスの動物園」
サバスティア・スリバス 作
宇野和美 訳
あすなる書房

子供向け部門

推薦者

宇野和美さん

スペイン語翻訳者

『マルコとパパ』（グスティ、偕成社）、『ちっちゃいさん』（イソール、講談社）、『もしぼくが本だったら』（ジョゼ・ジョルジェ・レトリア、アノニマ・スタジオ）、『太陽と月の大地』（コンチャ・ロベス＝ナルバエス、福音館書店）など、スペイン語圏のユニークな作品を多数翻訳。スペイン語の子どもの本のネット書店〈ミランフ洋書店〉も営む。

推薦者

宇野和美さん

スペイン語翻訳者

『マルコとパパ』（グスティ、偕成社）、『ちっちゃいさん』（イソール、講談社）、『もしぼくが本だったら』（ジョゼ・ジョルジェ・レトリア、アノニマ・スタジオ）、『太陽と月の大地』（コンチャ・ロベス＝ナルバエス、福音館書店）など、スペイン語圏のユニークな作品を多数翻訳。スペイン語の子どもの本のネット書店〈ミランフ洋書店〉も営む。

推薦者

宇野和美さん

スペイン語翻訳者

『マルコとパパ』（グスティ、偕成社）、『ちっちゃいさん』（イソール、講談社）、『もしぼくが本だったら』（ジョゼ・ジョルジェ・レトリア、アノニマ・スタジオ）、『太陽と月の大地』（コンチャ・ロベス＝ナルバエス、福音館書店）など、スペイン語圏のユニークな作品を多数翻訳。スペイン語の子どもの本のネット書店〈ミランフ洋書店〉も営む。

アリにはヴァイオリンの才能があります。手ほどきしてくれたオーパ（おじいさん）はだれよりも大切な存在。でも、母さんとの二人旅がきっかけで、生まれ育ったドイツを離れ、オーストラリアで暮らすことに……。旅が好きな人、音楽が好きな人、大切な人と離れてしまった人におすすめ。もちろん、そうでない人にも。すてきなカフェも出てきます。

(音楽／旅／家族)

赤塚きょう子 イタリア児童文学翻訳家



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

赤塚きょう子さん
イタリア児童文学翻訳家

やまねこ翻訳クラブ会員。主な訳書『世界食べものマップ』（フェーベ・シッラーニ & ジュリア・マレルバ、辻調グループ辻静雄料理教育研究所監修、中島知子共訳、河出書房新社）、『イクバルと仲間たち 児童労働にたちむかった人々』（スーザン・クークリン、長野徹共訳、小峰書店）。やまねこ翻訳クラブのメールマガジン「月刊児童文学翻訳」の人気コーナー「お菓子の旅」を担当（掲載は不定期）。

<http://www.yamaneko.org/mgzn/corner/cake.htm>



「そして、ぼくの旅はつづく」
サイモン・フレンチ 作
野の水生 訳
福音館書店

子供向け部門

アリにはヴァイオリンの才能があります。手ほどきしてくれたオーパ（おじいさん）はだれよりも大切な存在。でも、母さんとの二人旅がきっかけで、生まれ育ったドイツを離れ、オーストラリアで暮らすことに……。旅が好きな人、音楽が好きな人、大切な人と離れてしまった人におすすめ。もちろん、そうでない人にも。すてきなカフェも出てきます。

(音楽／旅／家族)

赤塚きょう子 イタリア児童文学翻訳家



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

赤塚きょう子さん
イタリア児童文学翻訳家

やまねこ翻訳クラブ会員。主な訳書『世界食べものマップ』（フェーベ・シッラーニ & ジュリア・マレルバ、辻調グループ辻静雄料理教育研究所監修、中島知子共訳、河出書房新社）、『イクバルと仲間たち 児童労働にたちむかった人々』（スーザン・クークリン、長野徹共訳、小峰書店）。やまねこ翻訳クラブのメールマガジン「月刊児童文学翻訳」の人気コーナー「お菓子の旅」を担当（掲載は不定期）。

<http://www.yamaneko.org/mgzn/corner/cake.htm>



「そして、ぼくの旅はつづく」
サイモン・フレンチ 作
野の水生 訳
福音館書店

子供向け部門

アリにはヴァイオリンの才能があります。手ほどきしてくれたオーパ（おじいさん）はだれよりも大切な存在。でも、母さんとの二人旅がきっかけで、生まれ育ったドイツを離れ、オーストラリアで暮らすことに……。旅が好きな人、音楽が好きな人、大切な人と離れてしまった人におすすめ。もちろん、そうでない人にも。すてきなカフェも出てきます。

(音楽／旅／家族)

赤塚きょう子 イタリア児童文学翻訳家



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

赤塚きょう子さん
イタリア児童文学翻訳家

やまねこ翻訳クラブ会員。主な訳書『世界食べものマップ』（フェーベ・シッラーニ & ジュリア・マレルバ、辻調グループ辻静雄料理教育研究所監修、中島知子共訳、河出書房新社）、『イクバルと仲間たち 児童労働にたちむかった人々』（スーザン・クークリン、長野徹共訳、小峰書店）。やまねこ翻訳クラブのメールマガジン「月刊児童文学翻訳」の人気コーナー「お菓子の旅」を担当（掲載は不定期）。

<http://www.yamaneko.org/mgzn/corner/cake.htm>



「そして、ぼくの旅はつづく」
サイモン・フレンチ 作
野の水生 訳
福音館書店

子供向け部門

オルガは夢見がちな女の子のモルモット。活動場所は、小屋としばふのうえにおかれた金網囲いですが、想像力ゆたかなオルガの頭のなかには無限の世界がひろがっています。作者マイケル・ボンドさんの家にはクマのぬいぐるみだけでなく、モルモットもいて、走りまわっていました。そのモルモットをモデルにした物語です。
(動物ファンタジー／モルモット)

おおつかのりこ 子どもの本の翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

おおつかのりこさん

子どもの本の翻訳者

子どもと子どもの本が好きな、英語の本の翻訳者。絵本、児童読み物、図鑑などを訳しています。おはなし会やボーイスカウトなど、子どものいるところに出没します。

「モルモット・オルガの物語」
マイケル・ボンド 作
おおつかのりこ 訳
いたやさとし 絵
P H P 研究所

子供向け部門

オルガは夢見がちな女の子のモルモット。活動場所は、小屋としばふのうえにおかれた金網囲いですが、想像力ゆたかなオルガの頭のなかには無限の世界がひろがっています。作者マイケル・ボンドさんの家にはクマのぬいぐるみだけでなく、モルモットもいて、走りまわっていました。そのモルモットをモデルにした物語です。
(動物ファンタジー／モルモット)

おおつかのりこ 子どもの本の翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

おおつかのりこさん

子どもの本の翻訳者

子どもと子どもの本が好きな、英語の本の翻訳者。絵本、児童読み物、図鑑などを訳しています。おはなし会やボーイスカウトなど、子どものいるところに出没します。

「モルモット・オルガの物語」
マイケル・ボンド 作
おおつかのりこ 訳
いたやさとし 絵
P H P 研究所

子供向け部門

オルガは夢見がちな女の子のモルモット。活動場所は、小屋としばふのうえにおかれた金網囲いですが、想像力ゆたかなオルガの頭のなかには無限の世界がひろがっています。作者マイケル・ボンドさんの家にはクマのぬいぐるみだけでなく、モルモットもいて、走りまわっていました。そのモルモットをモデルにした物語です。
(動物ファンタジー／モルモット)

おおつかのりこ 子どもの本の翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

おおつかのりこさん

子どもの本の翻訳者

子どもと子どもの本が好きな、英語の本の翻訳者。絵本、児童読み物、図鑑などを訳しています。おはなし会やボーイスカウトなど、子どものいるところに出没します。

「モルモット・オルガの物語」
マイケル・ボンド 作
おおつかのりこ 訳
いたやさとし 絵
P H P 研究所

子供向け部門